東六番丁小学校

明治6年開校　創立153周年

社会性を身に付け　心豊かに　たくましく　生き抜く　児童の育成

笑顔いっぱい　思いやりのある子

知恵いっぱい　自ら学び考える子

元気いっぱい　心と体をきたえる子



中村　譲校長



西條　幹男PTA会長

本校は明治6年（1873年）8月18日に万日堂（現宮町5丁目）を仮校舎にして開校しました。
学区は歴史と伝統のある地域で住民の連帯意識は高く、多彩な地域活動を展開しています。

東六小のシンボル【エドヒガンザクラ】

樹齢380年余と推定される桜。昭和50年６月仙台市の保存樹木に指定されました。
昭和23年に制定された校章もこの桜をデザインしたものです。
春には地域の方と桜を愛でる会が開催されました。

いよいよ校庭工事が始まります！

旧校舎の解体を経て、10月から校庭の工事が始まります。これまで5年間、校庭が使えず運動会は仙台市陸上競技場、体力測定は近隣の小学校校庭をお借りしていました。来春には自分たちの校庭が使える予定です。校庭を思いっきり走り回れる日が待ち遠しいです！





五城連携あいさつ運動



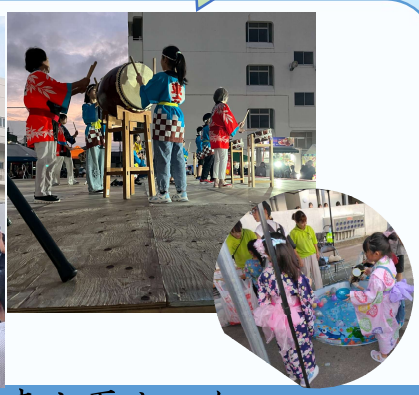


年3回五城学区（五城中　東六小　北六小）が連携し、地域全体であいさつ運動に取り組んでいます。

東六小スクールバンドと常盤木学園高等学校吹奏楽部が演奏を披露しました。

お囃子は、東六小児童が演奏！





第75回東六夏まつり

東六地区連合町内会を中心とした実行委員会の一員として、運営に携わっています。今年も、常盤木学園高等学校を会場に8月23日に開催されました。地域とのつながりを大切にしているお祭りです。